

政務活動費成果報告書

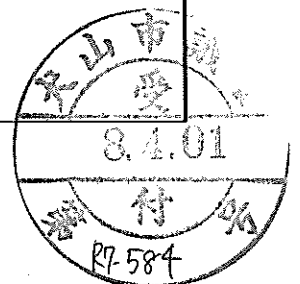
令和8年4月1日

犬山市議会
議長 大沢秀教 様

議員名 小川清美

下記のとおり、先進地視察の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	令和8年3月30日(月)
(2) 場 所	国土交通省
(3) 形 態	創犬会先進地視察研修
(4) 内 容	<p>▼国土交通省 かわまちづくり支援制度について 内容； かわまちづくり施策の概要や制度のレクチャー 対応； 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐 寺田勝一 氏 河川環境調整係長 大石兼史 氏</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>当市の状況 取組み；木曾川河畔空間における景観、歴史文化、観光資源を活かし、市、事業者、地域住民及び河川管理者が連携し、木曾川及びそこにつながるまちとが一体となって魅力的な水辺空間を形成する。 経過；令和5年8月 木曾川河畔空間整備基本構想作成 令和6年10月 推進協議会設置 協議会の開催 R6.11. R7.1. R7.3. 令和7年6月 犬山市かわまちづくり計画策定 令和7年8月 国交省に事業登録</p><p style="text-align: center;">⇩ 活動推進（令和8年度以降）</p></div> <p>(1) 概況 かわまちづくりの観点 「地域の活性化」と「地域ブランドの向上」 ※この支援制度は、主役は地方（地域）であって、国は支援という立場。</p>



- 担当者の説明によれば、河川管理者（国）によるハード施策（事業）には限界があるようだが、地域戦略未来交付金の活用も視野に入れて事業の展開を検討すべきとのこと。例えば、内田地区と栗栖を結ぶ、自転車活用に向けた道路の部分整備等。

地域未来交付金

地方の大きな伸び代と地域特性を最大限に活かし、地場産業の付加価値向上等を通じて、地方の暮らしの安定を実現し、「強い経済」を構築するため、地方公共団体の自主性と創意工夫に基づいた地方創生に資する地域の独自の事業を、計画から実施まで後押しするもの。

(3) その他

メンバーによるレクチャーの様子



